

船舶事故等調査報告書

平成22年6月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009仙第52号	
事故種類	落水者負傷	
発生日時	平成21年5月3日（日） 12時00分ごろ	
発生場所	福島県猪苗代湖天神浜 (概位 北緯37°31.1' 東経140°06.5')	
事故等調査の経過	平成21年5月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 水上オートバイ 第一安全丸、0.2トン 230-50411埼玉、個人所有</p> <p>B 水上オートバイ (船名不詳)</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、特殊小型船舶操縦士</p> <p>B 船長、特殊小型船舶操縦士</p>	
死傷者等	負傷 1人（B船同乗者）	
損傷	<p>A なし</p> <p>B なし</p>	
事故等の経過	A船は、船長A1人が乗り、B船は、船長Bほか1人が同乗して遊走をしていたところ、平成21年5月3日12時00分ごろ、猪苗代湖において、B船の後方を航行していたA船がB船から落水した同乗者に接触した。 B船同乗者は、腹部に打撲と裂傷を負った。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 西、風速 約6m/s、視界 良好</p> <p>海象：波高 約1m</p>	
その他の事項	船長A及び船長Bは、会社の同僚であった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、猪苗代湖において、B船の後方を接近して航行していた可能性があると考えられる。 A船は、B船から落水した同乗者を避けることができずに接触した可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、猪苗代湖において、A船及びB船が遊走中、A船がB船後方を航行していたため、B船から落水した同乗者を避けることができずに接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	